ご自宅の見えるところに掲示してください

令和３年度版

向山小学校非常時の安全確保と登・下校体制について

		在校時	登･下校途中	在宅時
地震時	**震度５以上** 	・通学路の安全確認後、保護者に引き渡し開始。 ・**保護者（代理人）が来るまで学校で待機**させる。 	・安全確保の後，家に大人がいない場合は学校へ向かう。 （または近所に助けを求める） ・安全確保の後，家に大人がいる場合は家に帰る。 （家に着いたら，電話等連絡が可能な場合は，家にいることを学校に連絡する。）	・安全が不安な場合は無理に登校させない。 ・状況を確認して安全が確認できたら登校させる。（遅刻しても構いません。） あたまをまもる
	震度４以下	・安全確認後，通常どおりの授業を再開。 ・被害があった場合は，メールが使用できる場合はその後の対応を連絡する。 ・安全確認後，下校させる場合もある。	・揺れている時は落下物やブロック塀に注意し，安全確保の場所を判断して身を寄せる。 ・揺れが収まったら，周囲に注意して登下校する。 へいからはなれる	・状況を確認して安全が確認できたら登校させる。 **★日頃から，①避難所や家族の集合場所，②非常時伝言ダイヤル等による連絡方法の確認を**
自然災害時	**大雨，大雪 土砂災害** 	・天気予報等を元に過ぎ去るまで学校待機または被害が拡大する前に下校させる。 ・下校時間に災害が継続拡大，続いている場合は，学校で待機させ，その後の対応を一斉メールで連絡する。 ・**電気・電話が使えない場合は学校で引き渡すまで待機**させる。	・天気に応じた雨具や靴で登校 ・大雪時は車道の歩行に注意。 ・視界が悪く強風のときは近くの建物等で安全確保。	・視界や安全確認後，適した雨具や靴で登校させる。 ・除雪されない通学路の場合は車にも注意させる。 ・歩くのも困難な場合は無理に登校させない。または安全を一緒に確認しながら登校させる（遅れても構いません。）
	台風・雷雨等		・大木や看板下などに身を寄せない。 ・可能なら大きな建物の中などで安全確保。	・最新の情報を得て，通過するまで無理に登校させない。
不審者・動物等に出会ったとき	**不審者** 	・緊急連絡メールで状況をお知らせする。 ・警察や教職員等による安全パトロール。 ・**安全が確認できるまで学校で待機**させ，今後の対応について一斉メールで連絡する。	・防犯ブザー等を鳴らし近所に助けを求める。 ・不審者についていかない。逃げる。 ・声掛け等被害に合ったら必ず学校や家族に知らせる。	・安全が確保されるまで無理に登校させない。 ・警察（１１０番）に連絡相談。
	クマ， イノシシ， サル等 		・クマやイノシシに出会ったら威嚇しない（石を投げたり大声をあげたりしない。） ・後ろ姿を見せて逃げない。 ・必ず大人に知らせる。	・安全が確保されるまで無理に登校させない。 ・警察（１１０番）または太白区役所（２４７－１１１１）に連絡相談。 ・近くにいないことが確認できたら，保護者付き添いで登校させる。
Ｊアラート等緊急情報発表時	**弾道ミサイル 発射・落下** **原子力災害等** 	・速やかな避難行動を指示する。（校舎内に避難，窓から離れた場所で頭を守る。） ・情報収集後，その後の対応を一斉メールで連絡する。 ・**電気・電話が使えない場合は学校で待機**させる。	**＜大人の役割＞** ・子供たちには緊急情報は伝わらないと思うので，緊急情報発表を知ったら，外を歩いている子供たちに声をかけて建物に入れる。 ・アラート等の緊急情報をもとに，家が近くて大人が家にいるようならば家に戻す。 ・学校が近ければ学校へ行かせる。	・最新の情報を得て，無理に登校させない。